

令和5年9月吉日

関係各位

令和5年度 文部科学省指定 「授業時数特例校」

令和5年度 京都市教育委員会指定 「カリキュラム・マネジメント実践研究事業」



令和5年度

## 京都市立東山泉小中学校 10周年研究報告会

本校は、平成26年4月に「施設併用型5・4制小中一貫教育校」として開校、平成30年4月から「義務教育学校」としてスタートし、開校10年目を迎えました。開校より推進してきた論理的思考力・コミュニケーション能力を育む実践や、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善についての研究成果を土台とし、今年度は「東山泉小中学校10年目の挑戦！9年間を繋ぐ、主体的に学ぶ児童生徒の育成～学びのスタンダードを活かして～」というテーマのもと研究に取り組んでおります。義務教育9年間を貫いて組織的かつ協働的にカリキュラム・マネジメントの充実を図るため、日々研究を進めているところです。

研究過程と成果の一端を、下記のとおり、授業の公開と併せて報告させていただきます。是非ご参加いただき、忌憚のないご意見を頂戴できればありがたく存じます。よろしくお願ひいたします。

京都市立東山泉小中学校  
校長 岩田 智典

<研究テーマ>

### 東山泉小中学校10年目の挑戦

# 9年間を繋ぐ、主体的に学ぶ児童生徒の育成 ～学びのスタンダードを活かして～

【1】開催日程 令和5年10月28日（土）



【2】場所 京都市立東山泉小中学校（西学舎・東学舎）

西学舎 〒605-0966 京都市東山区大和大路通七条下る5丁目下池田町527番地

TEL 075-532-0377 FAX 075-541-2633

東学舎 〒605-0977 京都市東山区泉涌寺山内町5番地

TEL 075-532-0355 FAX 075-561-4592

【3】タイムテーブル  
【西学舎】

08:30	09:00	09:30	09:45	10:30	11:05
受付	研究概要	移動	公開授業Ⅰ (各会場)	休憩・東学舎へ移動	

【東学舎】

10:50	11:05	11:25	11:40	12:30	13:30	14:15	14:25	15:55
受付	大連吟 映像視聴	休憩 移動	公開授業Ⅱ (各会場)	休憩	パネルディスカッション (体育館)	休憩	記念講演 (体育館)	

※大連吟とは、文部科学省指定「授業時数特例校制度」により、地域の特色を生かした特別の教育課程を編成し、「能楽」の歌詞である「謡（うたい）」の大合唱。

※パネルディスカッション 「東山泉小中学校の目指すもの～東山泉小中学校開校10年目を迎えて～」

## 【4】公開授業

授業番号	学年	教科	授業者	単元名	学舎
I	① 1組	図工	松岡 美帆 渡邊 知晶	「わくわく わたしたちのうみ」	西学舎
	② 1年	国語	木村 圭祐 田淵 由莉 土屋 優綺	「おもいうかべながら よもう『くじらぐも』」	西学舎
	③ 2年	算数	笠井 藍 杉田 裕子 田中 桃	「かけ算（Ⅰ）」	西学舎
	④ 3年	総合的な学習の時間（ゆめづくり）	鈴木 光子 津阪 菜名 西浦 慎吾	「つくろう、楽しい泉ウォークラリー」	西学舎
	⑤ 4年	体育	堀井 はるか 菅原 和佳 加地 達朗	「四季」	西学舎
	⑥ 5年2組	社会	唐田 雅章	「これからの中の工業生産とわたしたち」	西学舎
	⑦ 5年3組	理科	山蔭 樹	「流れる水のはたらきと土地の変化」	西学舎
	⑧ 5年4組	算数	重村 匠	「面積」	西学舎
II	⑨ 1組	生活単元学習	浮村 昌子 小島 裕貴 黒木 駿志	「東1組ショップへようこそ」	東学舎
	⑩ 6年2組	理科	為我井 大樹	「水よう液の性質」	東学舎
	⑪ 6年3組	国語	橋口 美優香	「作品の世界をとらえ、自分の考えを書こう『やまなし』」	東学舎
	⑫ 6年4組	社会	田中 美穂	「明治の国づくりを進めた人々」	東学舎
	⑬ 7年2組	理科	田畠 朋彦	「光の性質」	東学舎
	⑭ 7年3組	数学	大野 真見	「方程式」	東学舎
	⑮ 7年4組	外国語（英語）	星野 大亮	「Unit7 Foreign Artists in Japan」	東学舎
	⑯ 8年2組	数学	村田 隆弘	「一次関数の利用」	東学舎
	⑰ 8年3組	保健	木元 邦之	体育理論 運動やスポーツの意義や効果と安全な行い方「運動やスポーツの効果」	東学舎
	⑱ 8年4組	美術	森 亮子	「メッセージを伝える」	東学舎
⑲	9年	総合的な学習の時間（夢創）	藤本 卓也 野々口 美咲 吉見 健吾 米澤 彩乃 近藤 加奈子 岡本 一義	「世界の中の日本（個人研究）」	東学舎

## 【5】全体会

講演 京都産業大学 西川 信廣 教授

研究テーマ：地域とともにある学校づくり・小中一貫教育・学校制度改革

大阪育ち、京都の大学で教える根っからの関西人。教育制度学を専攻。現場主義で学校臨床学の観点から実証的な研究を心がけ、同時に中央教育審議会の委員や全国各地の審議会会長、委員などを務め、政策立案の最前線にも関わっておられる。学部では「コミュニティと学校」という講義を担当され、また、共通教育では「教職論」「教育課程論」を担当されている。（京都産業大学HPより）

## 【6】参加申込方法等

申込方法 右記のFormsでご回答ください。

参加費 1,000円 ※京都市立学校は無料



こちらをクリックしてください。